

信州大学医学部附属病院 消化器内科、消化器外科、呼吸器外科、婦人科に通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2022年6月27日

「胃・腸型形質を発現する化生および腫瘍性病変の臨床病理学的解析」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5526
研究課題名	胃・腸型形質を発現する化生および腫瘍性病変の臨床病理学的解析
所属(診療科等)	生体情報検査学
研究責任者(職名)	太田浩良(教授)
研究実施期間	研究機関の長による許可日～2026年05月31日
研究の意義、目的	胃上皮や腸上皮に分化した腫瘍の病理組織像の特徴や臨床像を明らかにすることを目的とした研究で、疾病の臨床診断や病理診断精度の向上に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2000年1月1日から2022年3月31日の期間に当院で過形成、腺腫および腺癌にて臓器(胃、十二指腸、大腸、胆管・胆嚢、膵臓、肺、子宮)の切除を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、組織など
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	記録媒体、郵送、電子的配信 等により提供を受けます
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、腫瘍の組織学的特徴と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名(研究責任者氏名)	長野市民病院病理診断科(草間由紀子) 愛知県がんセンター遺伝子診断部(細田和貴)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 研究責任者:太田浩良
問い合わせ先	氏名(所属・職名):太田浩良(生体情報検査学・教授) 電話:0263-37-2389

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。